

# 事業概要

(昭和60年度のまとめ)

京都府立図書館

# 目 次

1. 昭和60年度の概要 .....	1
2. 利用状況 .....	3
(1) 個人貸出 .....	3
(2) 個人貸出登録 .....	3
(3) 1日平均貸出 .....	3
(4) 地方分館団体貸出 .....	4
(5) 移動図書館「あゆみ号」巡回地と貸出 .....	4
(6) 貸出文庫(市町村への大量貸出) .....	5
(7) 相互貸借 .....	6
(8) 読書相談 .....	7
(9) 複写利用 .....	7
(10) 障害者の利用 .....	7
(11) 連絡協力車の試験的運行 .....	8
3. 図書館資料 .....	9
(1) 図書 .....	9
○蔵書冊数 .....	9
○分類別冊数 .....	10
(2) 逐次刊行物 .....	12
4. 図書館の行事 .....	12
5. 図書館職員研修 .....	15
6. 沿革 .....	17
7. 経費 .....	21
8. 組織 .....	22
9. 施設の概要 .....	22
10. 利用案内 .....	23

## 1. 昭和60年度の概要

府立図書館は、広域的・調整的な役割を持つ図書館として、京都府下全域にわたる図書館活動の推進をめざし、府下市町村と協力しながら、各種の条件整備を進めている。

### (蔵書数)

昭和60年度の資料収集については、多数の方の寄贈を含め、15,560冊を受入れ蔵書総数は224,912冊となった。

### (市町村との相互協力)

昭和58年度から本格化させた相互協力(図書館協力貸出)では、市町村図書館等への貸出が昨年度に比べ1.63倍の1,045冊になり、高等学校図書室への貸出も急速に増えている。

### (連絡協力車の試験的運行)

府内公共図書館及び公民館図書室の要望に応え、資料の相互貸借、情報交換又は資料の収集等を行うため、昭和59年12月から連絡協力車の試験的運行を開始したが昭和60年度は、月1回2コースに分けて20回の運行をし約5,000冊の図書が搬送された。

### (対面朗読)

視覚障害者の図書館利用をはかるための対面朗読は、昨年度の2.5倍の延136人の利用があった。

### (読書推進講座)

本年度で4回目を迎えた読書推進講座は、「平家物語の世界」をテーマに物語の講読と琵琶の鑑賞、そして文学散歩を内容にして開催したが、多数の参加者と大変な好評を得た。

### (国会図書館とのオンライン利用実験)

7月18日・19日の両日当館において国会図書館とのオンライン情報検索の講習会が実施され、16府県50人が参加した。

これは現在国会図書館が、全国の図書館とのネットワーク化を目指して検討をすすめているなかで、西日本地区では初めて開催されたものである。その後、当館では1か月間国会図書館の端末機を借り受け、主に蔵書の有無の確認、書誌的事項の検索、目録・リストの作製等の利用実験をした。

昭和60年度の資料の収集及び利用状況は次表のとおりである。

資料の収集及び利用の状況

事 業 内 容		昭 和 6 0 年 度
収 集 資 料	図 書	15,560 冊
	逐 次 刊 行 物	2,210タイトル
	計	17,770
貸 出 状 況	本 館	35,715人 63,164 冊
	伏 見 分 館	49,390人 112,626 冊
	中 京 分 館	14,729人 35,522 冊
	峰 山 地 方 分 館	4,518人 12,671 冊
	宮 津 地 方 分 館	2,465人 8,072 冊
	移 動 図 書 館	8,226人 49,088 冊
	市 町 村 へ の 貸 出 文 庫	21市町村 17,291 冊
	図 書 館 協 力 貸 出	291件 1,042 冊
	地 方 分 館 の 団 体 貸 出	89団体 2,623 冊
計	302,099 冊	
読 書 相 談		2,499 件
複 写 利 用		3,921人 27,949 枚
行 事 参 加 者	本 館	108 人
	本 館 児 童 室	402 人
	伏 見 分 館	143 人
	移 動 図 書 館	15 人
	計	668 人

## 2. 利用状況

### (1) 個人貸出

館名	区分	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館		7,926人 (うち児童 1,035)	35,715人 (うち児童 12,652)	63,164冊 (うち児童 25,234)
伏見分館		5,692 (うち児童 2,604)	49,390 (うち児童 21,155)	112,626 (うち児童 56,123)
中京分館		877	14,729	35,522
峰山地方分館		663 (うち児童 409)	4,518 (うち児童 2,623)	12,671 (うち児童 8,634)
宮津地方分館		262 (うち児童 190)	2,465 (うち児童 1,581)	8,072 (うち児童 4,758)
計		15,420 (うち児童 4,238)	106,817 (うち児童 38,011)	232,055 (うち児童 94,749)

### (2) 個人貸出登録

館名	区分	一般	学生・生徒	児童	合計
本館		2,064人	4,827人	1,035人	7,926人
伏見分館		1,808	1,280	2,604	5,692
中京分館		695	182	—	877
峰山地方分館		185	69	409	663
宮津地方分館		72	—	190	262
計		4,824	6,358	4,238	15,420

### (3) 一日平均貸出

館名	区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館		273日	131人	231冊
伏見分館		275	180	410
中京分館		278	53	128
峰山地方分館		244	19	52
宮津地方分館		254	10	32

## (4) 地方分館団体貸出

分館名	区分	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館		57 団体	1,706 冊 (うち児童 1,103)
宮津地方分館		32	917 (うち児童 725)
計		89	2,623 (うち児童 1,828)

## (5) 移動図書館「あゆみ号」の巡回地と貸出

昭和60年度における移動図書館は13町26駐車場(年度内新設含む)において実施した。

(昭和61年3月31日現在)

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	登録者数	貸出者数	貸出冊数
三和町	上川合	川合集落センター	15 (1)	133 (1)	685 (421)
	菟原	三和町農協菟原支所	29 (8)	237 (8)	1,465 (987)
	千束	三和町役場駐車場	24	219	1,328 (590)
瑞穂町	三ノ宮	国鉄バス駐車場	63 (42)	444 (314)	1,173 (823)
	水原	明俊小学校	14	129	723 (72)
	質美	瑞穂町農協質美支所	7	57	410 (92)
丹波町	下山	グリーンヒイツ区集会所前	41	321	2,487 (1,117)
	豊田	豊田公民館	18	155	830 (278)
	須知	堀田理容店前	25	137	1,013 (278)
日吉町	胡麻	滝沢モータース	55 (2)	281 (15)	1,842 (867)
	殿田	日吉町役場	40	223	1,693 (857)
	田原	日吉解放センター	15	73	539 (156)
八木町	氷所	農協倉庫前	26	160	985 (513)
	室橋	北地区自治振興会館前	17	91	367 (184)
京北町	上川	国鉄バス駐車場	15	118	698 (98)
美山町	上平屋	西野商会横	25	199	2,277 (745)
大山崎町	下植野	下植野団地集会所	55 (17)	279 (33)	2,829 (1,349)

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
宇治田原町	郷ノ口	郷ノ口会館	90 ( 1)	573 ( 1)	8,257 ( 5,445)
井手町	多賀	多賀小学校	181 (153)	996 (826)	3,132 (2,373)
	井手	井手小学校	275 (226)	970 (676)	3,141 (2,003)
和束町	釜塚	和束町 社会福祉センター前	66 ( 1)	351 ( 7)	2,305 (1,031)
山城町	棚倉	山城町立青少年研修所	219 (140)	652 (376)	2,911 (1,763)
	上狛	山城町役場	75	376	2,889 (1,095)
加茂町	瓶原	瓶原地区公民館	15	168	1,153 (657)
	加茂	社会福祉センター	53 ( 1)	386 (10)	2,755 (1,358)
	当尾	当尾小学校	51 (41)	498 (423)	1,201 (854)
計	13町	26駐車場	1,509 (633)	8,226 (2,690)	49,088 (26,006)

( )内の数字は児童にかかる分

60年度内変更駐車場

新 設 和束町釜塚 (4月)

(6) 貸出し文庫(市町村への大量貸出)

市 町 村 名	貸出冊数	市 町 村 名	貸出冊数
向日市	1,500冊	和束町	600冊
長岡京市	500	南山城村	600
大山崎町	350	美山町	867
宇治市	700	八木町	1,950
城陽市	500	日吉町	709
田辺町	1,000	丹波町	1,000
宇治田原町	950	瑞穂町	650
山城町	1,600	三和町	200
加茂町	1,585	福知山市	500
笠置町	350	舞鶴市	1,000
精華町	180	計(6市13町1村)	17,291

(7) 相互貸借（図書館協力貸出）

最近の府下市町村立図書館等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館の市町村立図書館に対する資料援助が求められている。当館では、昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化させた。

事 項 \ 区 分	件 数	冊 数	備 考
府下市町村立図書館等へ貸出し※	268	874	
高等学校図書室へ貸出し	18	158	
他府県立図書館等へ貸出し	6	13	
計	292	1,045	
国立国会図書館から借受け	29	34	
他府県立図書館等から借受け	38	50	大阪府立中之島図書館35件47冊
計	67	84	

※ 府下市町村立図書館等への貸出しの内訳

向日市	19件	64冊	精華町	37件	96冊
長岡京市	20	37	加茂町	2	5
大山崎町	8	37	美山町	4	9
宇治市	31	89	亀岡市	11	27
城陽市	15	36	八木町	18	81
八幡市	51	171	綾部市	2	4
田辺町	25	53	舞鶴市	2	2
木津町	20	160	三和町	3	3
			計 16 市 町	268	874



(8) 読書相談(レファレンス)

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、従って総合資料館や類縁機関との相互協力がますます必要となっている。昭和60年度の相談件数は次のとおりである。

区分 事項	口 頭	電 話	文 書	計
読書相談件数	873件	1,530件	96件	2,499件
1日平均	3.2	5.6	0.4	9.2

(9) 複写利用

利用人員	複写枚数	1日平均 利用人員	1日平均 複写枚数
3,921人	27,949枚	14人	102枚

(10) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、ボランティア朗読者の協力による対面朗読等を実施した。

ア. 対面朗読

利用者 延 136人

イ. 国立国会図書館学術文献録音テープ利用

利用者 延 1人 22巻

(11) 連絡協力車の試験的運行

京都府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を行うため、今年度は月1回、2コースに分けて合計20回運行した。

(ア) コース

Aコース：府立図書館 — 向日市立図書館 — 長岡京市中央公民館 — 久御山町中央公民館 — 城陽市立図書館 — 宇治市中央図書館 — 府立図書館

Bコース：府立図書館 — 八幡市立八幡市民図書館 — 田辺町立図書館 — 精華町立図書館 — 木津町立図書館 — 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借 906冊(貸出421冊 返却485冊)

寄贈図書 3,221冊

特別貸出(行事用) 89冊

貸出文庫 825冊(貸出 50冊 返却775冊)

文 書 19件

調査相談 16件



連絡協力車

### 3. 図書館資料

昭和60年度における図書館資料は次のとおりである。

#### (1) 図 書

##### ○ 蔵書冊数

館名	区分	昭和60.4.1現在蔵書数	受入冊数	内 容			払出冊数	昭和61.3.31現在蔵書数
				購入	寄贈	その他		
本館	閲覧整理課	110,142冊	8,027冊	5,365	2,155	507	0冊	118,169冊
	館外奉仕課	51,668	3,681	3,561	120	0	1,460	53,889
伏見分館		20,745	1,588	1,128	460	0	417	21,916
中京分館		13,160	993	885	107	1	187	13,966
峰山地方分館		8,634	646	646	0	0	0	9,280
宮津地方分館		7,067	625	625	0	0	0	7,692
計		211,416	15,560	12,210	2,842	508	2,064	224,912

##### ○ 障害者用資料(上記蔵書冊数に含む)

資料	区分	昭和60年4月1日現在	受入数	内 訳			昭和61年3月31日現在
				購入	寄贈	その他	
テープ図書		110タイトル(405巻)	133タイトル(255巻)	133タイトル(255巻)	0	0	243タイトル(660巻)
大活字本		146冊	67冊	67冊	0	0	213冊
点字図書		41タイトル(453冊)	0	0	0	0	41タイトル(453冊)

分 類 別

分類 館名	昭和 60					
	本 館				伏見分館	百分比
	閲覧整理課	百分比	館外奉仕課	百分比		
0 総 記	4,646 <sup>冊</sup>	3.9 <sup>%</sup>	583 <sup>冊</sup>	1.1 <sup>%</sup>	544 <sup>冊</sup>	2.5 <sup>%</sup>
1 哲 学 ・ 宗 教	4,519	3.8	933	1.7	562	2.6
2 歴 史 ・ 地 誌	9,375	7.9	2,083	3.9	1,481	6.7
3 社 会 科 学	17,258	14.6	3,458	6.4	2,139	9.7
4 自 然 科 学	6,720	5.7	1,582	3.0	873	4.0
5 工 業	5,135	4.4	2,887	5.4	574	2.6
6 産 業	2,934	2.5	878	1.6	211	1.0
7 芸 術	6,728	5.7	2,331	4.3	810	3.7
8 語 学	1,823	1.6	288	0.5	219	1.0
9 文 学	20,327	17.2	14,132	26.2	7,674	35.0
小 計	79,465	67.3	29,155	54.1	15,087	68.8
児 童 書	20,597	17.4	24,734	45.9	6,829	31.2
そ の 他	18,107	15.3				
合 計	118,169	100.0	53,889	100.0	21,916	100.0

冊 数

( 61. 3. 31 現在 )

年 度							
中京分館	百分比	峰山地方分館	百分比	宮津地方分館	百分比	合 計	百分比
649冊	4.7%	118冊	1.3%	155冊	2.0%	6,695冊	3.0%
579	4.1	176	1.9	115	1.5	6,884	3.1
1,198	8.6	419	4.5	240	3.1	14,796	6.6
1,961	14.0	793	8.5	487	6.3	26,096	11.6
612	4.4	218	2.3	218	2.9	10,223	4.5
550	3.9	288	3.1	361	4.7	9,795	4.4
242	1.7	130	1.4	128	1.7	4,523	2.0
860	6.2	413	4.5	263	3.4	11,405	5.1
152	1.1	58	0.6	32	0.4	2,572	1.1
7,163	51.3	2,975	32.1	1,744	22.7	54,015	24.0
13,966	100.0	5,588	60.2	3,743	48.7	147,004	65.4
—	—	3,692	39.8	3,949	51.3	59,801	26.6
						18,107	8.0
13,966	100.0	9,280	100.0	7,692	100.0	224,912	100.0

(2) 逐次刊行物

○ 昭和60年度購入タイトル数

館名	種別	新聞 (官報)	雑誌	計
本館		14	118	132
伏見分館		6	27	33
中京分館		6	27	33

○ 寄贈タイトル数(本館)

分類区分	タイトル数
図書館関係	52
学校紀要関係	343
一般雑誌・その他	1,617
計	2,012

4. 行事

(1) 本館

- 住民の生涯教育に関する事業として読書推進講座を開催した。

月日	行事名	会場	内容	参加者
10.12～ 11.9	読書推進講座	府立図書館	平家物語の世界 「平家物語を読む(講読)」 講師：仏教大学教授 高橋貞一 「平家物語の時代を知る」 講師：京都女子大学教授 村井康彦 「琵琶で聴く平家物語」 京都琵琶協会会長 平井春嶺(薩摩) 京都琵琶協会副会長 梅原旭濤(筑前)	人          58

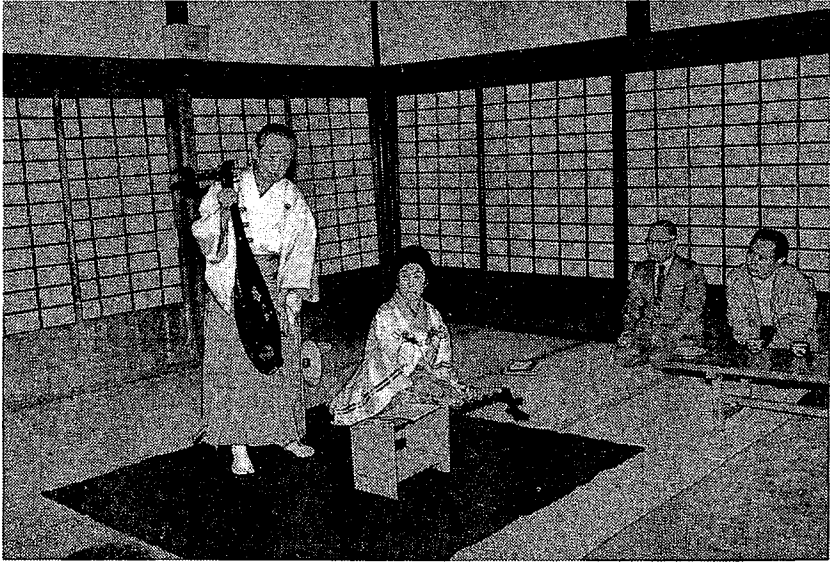
○ 国立国会図書館との共催で、オンライン情報検索の講習会を実施した。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
7. 18 19	「国立国会図書館とのオンライン利用実験」講習会	府立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ジャパン マーク JAPAN/MARCについて</li> <li>講師：国立国会図書館主査 猪 股 正</li> <li>○ 端末機によるオンライン検索</li> </ul>	人  50

(2) 本館児童室等

地域の子どもたちが、図書館や本に親しむ機会を設けるため楽しい行事を開催した。

会場	月 日	行 事 名	内 容	参加者
本 館 児 童 室	7. 25	としょかん夏休みのつどい	手づくりあそび －身近かな材料でつくれる 動く自動車－	人 27
	12. 24	としょかんクリスマス のつどい	ペープサート 「大きいツリー小さいツリー」	59
	第1. 第3 木曜日 午後3:00～3:30 第21回	よみきかせの会	よみきかせと手づくりのあそび	297
	2. 27	おはなしの会	ストーリーテリング	19
伏見分館	毎月1回 計11回	よみきかせの会	よみきかせと手づくりのあそび	143



読書推進講座（琵琶の鑑賞）



クリスマスのつどい（本館児童室）



(3) 移動図書館

「親と子の読書のつどい」を町教育委員会と共催で次のとおり実施した。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
7. 30	親と子の読書のつどい	和束町社会福祉センター	(児童) 映画 「はしれ、ぼくの小さなおもだち」 紙芝居, パネルシアター (一般) 講演 「子どもと本」 木津町立相楽小学校長 天 井 勇	人 8 7

5. 図書館職員研修

府下図書館関係者を対象に専門的・技術的な研修を関係団体と共催で開催した。

月 日	研 修 会 名	会 場	内 容	参加者
5. 21	第32回図書館等職員実務研修会 (共催: 京都府図書館等連絡協議会・亀岡市立図書館)	亀岡市立図書館	「貸出サービスについて」 講義: 貸出サービスの歴史的考察 向日市立図書館長 田 口 政 広 事例発表: 私の館の貸出サービス (1) 亀岡市立図書館 (2) 八木町立中央公民館 (3) 峰山町立図書館	人 31
7. 8 9	第33回図書館等職員実務研修会 (一泊研修) (共催: 京都府図書館等連絡協議会・宮津市立図書館)	京都府立青少年海洋センター	講義: 子供と読書 仏教大学講師 小 野 泰 昭 講義: 著作権と図書館 京都府立図書館館外奉仕課長 渡 辺 勲 事例発表 (1) 宇治市中央図書館における選書 (2) 城陽市立図書館の活動 (3) 舞鶴市立西図書館の活動 情報交換	25

月 日	研 修 会 名	会 場	内 容	参加者
8. 8 9	国立国会図書館の和 図書データベースの 検索研修 (共催：京都府図書 館等連絡協議会)	京都府立図 書館	国立国会図書館和図書データベース (昭和52年以降約41万タイトル)の 端末機によるオンライン検索について の説明と実習	人 8
9. 17	第34回図書館等職 員実務研修会 (共催：京都府図書 館等連絡協議会・田 辺町立図書館)	田辺町立図 書館	「幼児期からの読書について」 講義：幼児のための絵本と文学 児童文学評論家 谷 清 視 情報交換	30
12. 5	第35回図書館等職 員実務研修会 (共催：京都府図書 館等連絡協議会・八 木町中央公民館)	八木町中央 公民館	「図書館等の整理業務について」 講義：図書の収集から配架まで 宇治市中央図書館長 五十嵐 一 郎 情報交換	18
2. 13	京都家庭文庫・地域 文庫連絡会との交流 会 (共催：京都府図書 館等連絡協議会・京 都家庭文庫・地域文 庫連絡会)	京都府立図 書館	事例発表 (1) 図書館の子供達 京都市中央図書館 (2) 図書館の子供と図書館の活動 城陽市立図書館 (3) 文庫の子供達 宇治市大開文庫 (4) 私たちの望む図書館 向島ふうせん文庫 (5) 芸短児童図書館の毎日 京都芸術短期大学附属児童図 書館	35
2. 28	第36回図書館等職 員実務研修会 (共催：京都府図書 館等連絡協議会・園 部町立園部図書館)	園部町立園 部図書館	「製本技術について」 福知山市立図書館長 橋 本 実	19

## 6. 沿 革

明治 31 年 4 月	府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任
〃 6 月	業務開始
33 年	夜間開館開始 館長 原田千之助異動、中道貫一館長に就任
36 年 10 月	巡回図書館（貸出文庫）制度開始
37 年 4 月	湯浅吉郎館長に就任
38 年 4 月	児童室開設
39 年 6 月	館外貸与規則制定告示
〃 11 月	新館起工式
42 年 2 月	新館竣工
〃 3 月	京都府立京都図書館規則告示
〃 4 月	新館開館
大正 5 年 5 月	湯浅吉郎館長退職
〃 10 月	北畠貞顕館長に就任
8 年 1 月	本館図書分類目録編纂に着手
11 年 4 月	貸出文庫を増設
14 年 3 月	児童室閉鎖
昭和 3 年 3 月	帯出規程告示
〃 4 月	個人貸出実施
〃 6 月	和漢図書分類目録 分類表 1 2 冊作製
9 年 10 月	京都府中央図書館に指定
15 年 11 月	北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長に就任
16 年 5 月	児童室復活開室
22 年 7 月	内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任
〃 8 月	館外貸出廃止
23 年 4 月	児童室を現在室に移転
〃 9 月	読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
24 年 4 月	読書相談開始
〃 6 月	河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
25 年 2 月	伏見分館開館（伏見信用金庫 2 階）

- 昭和25年 3月 巡回図書館（貸出文庫）廃止
- “ 6月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）
- “ 7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び  
峰山地方分館（丹後地方教育局内）開館
- “ 8月 学生自由閲覧室新設
- “ 11月 京都府立図書館設置条例公布（条例第62号）
- 26年 4月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- “ 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- “ 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- “ 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- “ 12月 本館新体制で開館
- 27年 6月 本館読書相談係設置
- “ 7月 園部地方分館（園部町立図書館内）  
北桑田地方分館（京北町下中）及び  
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28年 4月 宮津地方分館市立図書館内に移転  
本館 月曜日休館を実施
- 29年 2月 伏見分館新築工事着工
- “ 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転  
伏見分館庁舎竣工移転
- “ 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年 6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- “ 9月 青年学級文庫実施
- 31年 5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- “ 9月 河原町分館閉館
- 32年 6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- “ 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館館外貸出実施
- 37年 9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年 3月 本館読書相談係・学生自習閲覧室・貸出文庫閉鎖  
蔵書の一部を資料館へ搬出
- “ 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
- “ 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）

昭和38年10月 西村精一館長転出（京都府立総合資料館長へ）  
相馬利雄館長に就任

〃 11月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館

〃 12月 児童室 土・日曜休室

39年1月 本館外装改修工事

〃 5月 本館夜間・土曜午後再開（9時迄） 貸出室設置  
児童室館外貸出実施 土曜日開室  
宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）  
伏見分館館外貸出実施

〃 7月 市内分館 日曜日休館を実施

40年1月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）

〃 7月 児童室に母親文庫設置

〃 9月 府教育委員会基本規則一部改正  
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施

〃 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）

41年9月 綾部地方分館閉館

〃 11月 園部地方分館閉館  
自動車文庫命名式（蟻川知事「あゆみ号」と命名）

42年7月 本館修繕工事

〃 9月 貸出室移転再開

44年12月 本館夜間閉館時間（7時）に変更

45年8月 相馬利雄館長退職 荒尾利就館長事務取扱 就任・転出  
岩崎彰之助館長就任  
宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転  
本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウ  
ン方式に切替

47年4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任

48年4月 上京分館館外貸出実施

〃 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任

49年4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任

50年3月 木津地方分館閉館  
身体障害者用 便所・スロープ新設  
宮本英男館長退職

- 昭和50年4月 布村忠雄館長就任
- 〃 5月 本館（閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設）内装工事  
本館閲覧室を完全開架式に切替
- 51年4月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5月 上京分館閉館（51.5.8）
- 〃 7月 児童室改修工事
- 53年3月 本館改修工事（外装・屋根葺替・玄関・防災設備）  
本館閲覧用目録整備完了
- 54年3月 本館書庫の改修工事
- 〃 4月 国会図書館からの図書貸出制度発足  
本館自習室を閉鎖
- 〃 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- 〃 8月 北桑田地方分館仮移転（京北農業協同組合弓削支所内）
- 〃 11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新  
「専門情報機関要覧」刊行
- 55年3月 北桑田地方分館閉館（55.3.31）
- 〃 4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任  
峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転
- 56年4月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
- 〃 9月 移動図書館用電動集密書架設置
- 〃 12月 伏見分館改修工事
- 57年4月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
- 〃 7月 対面朗読実施
- 58年2月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
- 〃 3月 「京都府の公共図書館」刊行  
伏見分館 ブックポスト設置
- 〃 6月 図書館協力貸出本格実施
- 〃 7月 新着図書案内発行
- 59年12月 連絡協力車試験的運行開始（2コース）
- 60年7月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施

## 7. 経 費

昭和60年度における経費は、次のとおりである。

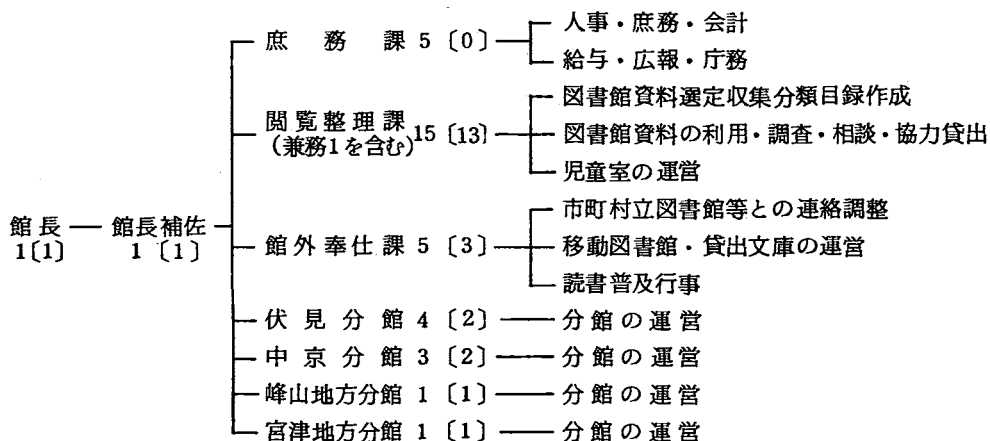
科 目	事 項	金 額	比 率	備 考	
図 書 館 費	人 件 費	215,605 冊	82.0 %		
	図 書 館 資 料 費	20,010	7.6		
	(内訳)	図 書	18,000	6.8	○へき地巡回文庫図書費 1,500 冊
		定期刊行物	2,010	0.8	
	そ の 他 経 費	25,296	9.6		
	計	260,911	99.2		
総 社 務 会 費 教 育	生涯教育推進費	800	0.3	読書推進講座 300 冊 そ の 他 500	
事 務 局 費	図 書 館 維 持 管 理 費	1,205	0.5	本館事務室天井塗装 279 書庫リフトワイヤー取替 173 伏見分館雨漏改修工事 345 そ の 他 408	
合 計		262,916	100.0		

### 館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	10,740 冊	1,144 冊	11,884 冊
伏 見 分 館	1,181	399	1,580
中 京 分 館	929	399	1,328
移 動 図 書 館 等	3,650	68	3,718
巡 回 文 庫	1,500	-	1,500
計	18,000	2,010	20,010

## 8. 組 織

昭和61年度の職員は、館長以下事務職員33名、技術職員2名、計35名（司書有資格者23名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）（61.6.18現在）



## 9. 施設の概要

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館 (明治31年) 4月	敷地	3,745.12m <sup>2</sup>	峰山 地方分館 (昭和25年) 7月	専有面積	57.00m <sup>2</sup>
	建物	2,655.70m <sup>2</sup>		構造	鉄筋コンクリート2階建 (峰山町公民館)
	構造	木造レンガ造3階建		建築年	昭和55年
	建築年	明治42年		庁舎の有 所	峰山町
	収容	閲覧室 132席 新聞雑誌室 24席 児童室 30席		専有面積	52.95m <sup>2</sup>
伏見分館 (昭和25年) 2月	敷地	874.01m <sup>2</sup>	宮津 地方分館 (昭和25年) 6月	構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建物	335.53m <sup>2</sup>		建築年	昭和46年
	構造	木造平屋建		庁舎の有 所	宮津市
	建築年	昭和29年			
	収容	閲覧 64席			
中京分館 (昭和24年) 6月	専有面積	158.00m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)			
	建築年	昭和40年			
	収容	閲覧 28席			



## 10. 利用案内（昭61.4.1現在）

### (1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771 - 0069 771 - 2450	606
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601 - 9148	612
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211 - 5728	604
峰山地方分館	中郡峰山町宇杉谷	07726-2-5100	627
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626

### (2) 開館時間

館名		開館時間
本館	閲覧室 新聞雑誌室	月～土 9.30～19.00
	児童室	月～土 13.00～17.00
市内分館	伏見・中京	月～土 12.00～18.00
地方分館	峰山・宮津	月～金 9.00～17.00
		土 9.00～12.00

### (3) 休館日

- ・国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ・日曜日
- ・1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- ・毎月の月末日
- ・特別整理期間（特に館長の定める期間）